

2022年度西洋史研究会大会（オンライン）プログラム

日時：11月19日（土）、20日（日）

会場：ZOOM を利用したオンライン開催

○11月19日（土）14:00～17:00 （各報告45分、質疑応答15分）

【自由論題】

「ローマ帝政前期小アジアにおける貨幣と都市：建築物と競技祭の図像をめぐる数量的分析」

増永理考（京都大学）

「15世紀～16世紀初頭の神聖ローマ帝国における諸侯間紛争の解決方法：王権と地域権力の介入に注目して」

阿部ひろみ（日本学術振興会特別研究員）

「保守、啓蒙、懐疑：E. バーク政治思想研究史から」

佐藤空（東洋大学）

総会 17:00～

○11月20日（日） 10:00～17:00

【共通論題】「13世紀ユーラシアにおけるキリスト教世界とモンゴル帝国」

司会 楠義彦（東北学院大学）・有光秀行（東北大学）

コメンテータ 小澤実（立教大学）・高橋英海（東京大学）

趣旨説明 10:00～10:10

鈴木道也（東洋大学）

報告 10:10～12:45（各報告35分）

「^{イエケ}大モンゴル^{ウルス}国からみたヨーロッパ」

宮紀子（京都大学）

「教皇とフレグ・ウルス君主の間におけるコミュニケーション：翻訳・通訳をめぐる問題」

藤崎衛（東京大学）

「13世紀のルーシとジョチ・ウルスとの外交の形」

宮野裕（岐阜聖徳学園大学）

「東と西のあいだで：ビザンツによるモンゴル関連情報の集積・体系化・外交実践」

村田光司（筑波大学）

昼食休憩 12:45～13:45

コメント 13:45～14:40（各25分）

休憩 14:40～15:10

全体討論 15:10～17:00

主催：西洋史研究会

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科内

Tel/Fax 022-795-6054

e-mail:seyoshi@g-mail.tohoku-university.jp